

ー臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願いー

現在、八千代医療センター病理診断科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究課題名】 腹膜中皮腫の臨床病理学的解析

【研究対象者】

2003年1月1日～2022年7月31日までの間に、八千代医療センター病理診断科にて、腹膜中皮腫あるいはその疑いと診断された方

【利用している残余検体・診療情報等の項目】

残余検体：手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：腹膜・腸間膜などの病理組織検体）

診療情報等：年齢、性別、既往歴、併存疾患（癌、胸膜・腹膜病変）、治療歴および当院における治療経過、家族歴、職務歴（特にアスベスト暴露の可能性や程度に関する情報）、手術日等、腫瘍マーカーなどの検査所見、画像検査所見、病理学的所見）

【利用の目的】 （遺伝子解析研究： 無 ）

腹膜中皮腫の臨床病理学的解析を目的としています。

【共同研究機関及び研究責任者】

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、腹膜中皮腫の臨床病理学的解析の共同研究実施のために提供します。

【主な提供方法】 ☐直接手渡し ☒郵送・宅配 ☐電子的配信 ☐その他（ ）

旭川医科大学病院 病理部・病理診断科、教授 谷野 美智枝

【研究実施期間】 倫理審査委員会承認後より2026年3月31日までの間（予定）

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

【機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者】

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 八千代医療センター 病理診断科 教授 中澤匡男

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 八千代医療センター 病理診断科 登録医 廣島健三

電話：047-450-6000（応対可能時間：平日9 時～16 時）